

ふじいでら 社協だより

No. 47

平成28年7月1日発行

社会福祉法人
藤井寺市社会福祉協議会
〒583-0035 藤井寺市北岡1-2-8
ふれあいセンター(福祉会館)内
TEL 072-938-8220
FAX 072-938-8221
http://www.fujiidera-shakyo.net
E-mail fureai@silver.ocn.ne.jp

パープル&社協フェスタ2016

6月19日、藤井寺市立市民総合会館・福祉会館で、「パープル&社協フェスタ2016」が行われました。

藤井寺市市制施行50周年記念として、これまでそれぞれで実施してきたパープルフェスタと社協フェスタが同時開催した初めてのイベント。あいにく、一日を通して雨模様ですが、当日は予想以上の市民の方にご参加いただきました。



市制施行50周年にふさわしく開会式には多くの方にご参加いただきました。

社協フェスタ側では、ボランティア団体の発表や体験コーナー・災害食コーナー・スタンブラリー・ミニSLのコーナー・しゃきょう喫茶などに人が集まり盛り上がりしました。



予想以上の参加者に、ボランティアさんも大忙し



スタンブラリーコーナーも多くの参加者に体験していただきました



友好都市・山添村や災害食コーナーも多くの人が集まりました



今回のイベントから開設したその名も「しゃきょう喫茶」

今後とも様々な機関や団体と協力しながらイベントを通じて、ボランティアの活動、社会福祉協議会の方々に知っていただきたいと考えています。

ミニSL 本格的なミニSLに大興奮!!



ボランティアの熱のある発表に、多くの方が見入っていました

- | | | | |
|--|---|--|--|
| <p>常務理事
〔監事〕</p> <p>奥田 益弘
松浦 信孝
小谷 哲夫
清水 慶久
濱中 邦久
松田 英人
築山 聡
今西 有次
西野 三雄
明仁 三雄
松井 学
平田 祐子
上田 裕彦
小谷 充郎</p> | <p>〔理事〕
会長 小谷 充郎
副会長 上田 裕彦
副会長 松井 学
理事 平田 祐子</p> | <p>本年度は、役員改選があり、次のとおり役員・評議員が就任しています。
(順不同)</p> | <p>〔評議員〕
藤井 康生
廣 史男
森 勝則
松永 吉成
藤田 勝彦
松山 弘子
田中 義孝
岡田 隆彦
下迫 真
山口 晶子
櫻井 三雄
市川 昌枝
市村 政則
藤本 二朗
松村 節子
川端 健高
山下 幸宏
西野 由美</p> |
|--|---|--|--|

新役員・評議員紹介
藤井寺市社会福祉協議会
平成28年 4月1日現在

新会長ご挨拶
藤井寺市社会福祉協議会 会長 小谷充郎

平成28年4月1日付で藤井寺市社会福祉協議会の会長に就任いたしました。これまで大阪市で職を約40年間勤めてまいりました。教職と地域福祉は異なる分野ではございますが、「皆様の安全・安心のために見守る」姿勢は同じであると考えております。藤井寺市内には、福

社団体、ボランティアなど、きめ細かい見守り活動を行っている方が数多くいらっしゃると伺っております。地域の皆様方のお力添えを頂きながら、当会の役割である、地域の皆様が安心して暮らせる町づくり、取り組んでまいりたいと思っております。

ご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

小地域ネットワーク活動推進事業

福祉委員会活動を紹介します！

約230名の福祉委員が藤井寺市内で結成されてから今年で、16年目を迎えます。福祉委員の方々が、日頃から地区の特色に応じた展開している活動は、少子高齢化・隣人同士の希薄化が進む社会の中で、人と人の結びつきをきつかけや充実につながる、かかせないものになりつつあります。

その1

道明寺南ブロック

道明寺地区・土師ノ里地区・三ツ山地区・古室3丁目地区で構成されています（古室3丁目は、平成22年に道明寺南ブロックに編入。）
ブロックとしては、計26名の福祉委員が活動しています。

3地区合同での交流会

古室3丁目地区が編入される前から、道明寺・三ツ山・土師ノ里の3地区合同で、年に1度、道明寺会館で「いきいきふれあい交流会」が開催されています。

道明寺南ブロックに福祉委員会が結成する前から実施されている交流会であり、今回取材した第17回も歌体操や認知症予防のミニ講座や大正琴の演奏に加えて、道明寺南幼稚園との交流や地区に住む故・美空ひばり氏の



福祉委員・民生委員が一丸となり、会は盛り上がりを見せます

実妹・佐藤勢津子氏の歌謡ショーなど内容もスケールも一線を画したものでした。

地区の方々と協力しながら

「毎年、交流会は民生委員や区長と一緒にやりますねん。」と笑顔で話すのは、道明寺地区代表の中山さん。

当日会館には、100名程度の方が集まり、定員一杯の状態。

人がたくさん集まると盛り上がる反面、体調面などの不調を個々の参加者が訴えづらくなる、まわりも気づきにくくなる、ということがあります。そのような状況をつくらないた

め、参加者一人ひとりのちよっとした様子の変化に気づき、寄り添い、優しく声をかけ、困っていることに耳をかけたむけこまめに対応する。

そのような対応を民生委員児童委員や福祉委員としての役割で区切るのではなく、困っている人には、みんなに対応するという安全面・安心感の充実が、長年参加者を引き付ける交流会の魅力につながっているかと取材を通して実感しました。

「（日頃から）何かあったら民生委員と動きますねん。」取材の最後に、そう話された代表の中山さんの言葉が、日頃からの連携の深さを言い表しているように印象的でした。

地域に根差した活動

道明寺南ブロックは、他ブロックに比べ、小学校と連携した活動の頻度が高いことが特徴です。

運動会や入学式、卒業式への参加は一見、福祉委員としての活動とは異なるように見える活動も、視点は「地域に根差した活動」です。地域で困っている方は、全て本人の訴えから見つかるとは限りません。

情報元は、家族・地域・学校・企業など多岐にわたります。地域に起こる問題の早期発見、未然の予知・予防、また近年相次ぐ震災等の大災害の際の安否確

認等は、住民同士の顔の見える平常時からの緩やかなつながりがこそがとても大切です。今後とも地域の気づきのアンテナ役として、つながりの一翼を担う福祉委員会の活動はますます地域に必要な活動であると言えます。



ゲストの幼稚園児を人のアーチで最後まで見届けます

その2

藤井寺北ブロック

恵美坂2丁目地区

恵美坂2丁目地区福祉委員会は「めぐみ会」という愛称で、3名の福祉委員の方が活動されています。

特に5月と12月は、食事会とともに恒例行事として、フラワーアレンジメントを楽しまれています。花を見ながら、思い思いに生けられた作品を



皆でわきあいあいとフラワーアレンジメント

見ながら会話が弾みます。作品が完成した後は、ストレッチをして体をほぐしたり、お茶を飲んでおしゃべりをしたりと楽しい時間は続きます。

自治会とのつながり

対象の高齢者の方々にとっては身近な存在の福祉委員さんですが、地区の多くの人に活動を知ってもらうために、自治会との連携も大切にされています。自治会へ活動状況や、自治会からの助成金の使途を丁寧に説明することで、自治会ニュースに活動の記録を掲載してもらっています。

多彩なサロン活動



皆で楽しく歌体操

めぐみ会の活動の一つに、お一人暮らしの高齢者を対象に集会所で開催するサロン活動があります。タッチケアやお茶会、歌体操など福祉委員さんの特技も取り入れた多彩な内容です。

始まりから終わりまで、会館には笑い声があふれています。時には、おしゃべりが

声かけ訪問

サロンが終わった後は、参加されなかった方への声かけ訪問です。

対象の方それぞれの好みに応じた日用品を手土産品として準備し3名と一緒に訪問されています。はじめのうちは、なかなか応じてもらえなかった方も、今では「おかげさまで」と福祉委員さんと顔なじみの関係です。福祉委員さんの明るく楽しそうな雰囲気、地域の人と人をつないでいきます。

自治会活性化のきっかけに

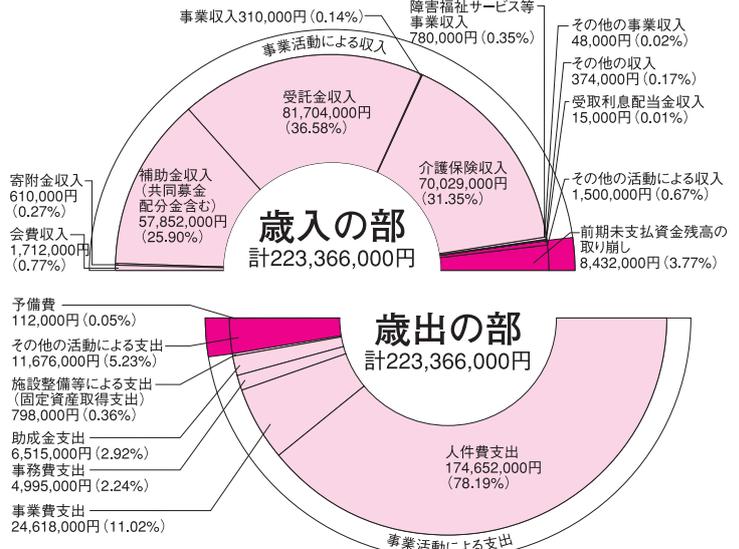
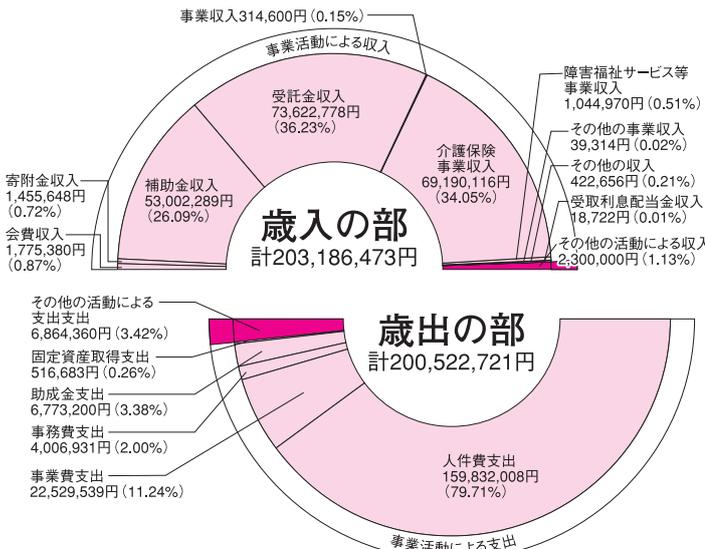
サロン活動の他に、地区の人に気軽に参加してもらえらるおしゃべり会も開催されています。サロン活動に参加されている方もおしゃべり会を毎回楽しみに参加されています。

おしゃべり会の目標は、若い人にも気軽に参加してもらい、自治会の活性化のきっかけをつくること。試行錯誤をしながら幅広い年齢層の人が参加できるおしゃべり会を目指されています。

恵美坂2丁目地区福祉委員会の活動は、福祉委員の方と参加者の方の一体感があり、無理なく楽しく活動されている様子が印象的でした。

平成27年度 決算報告

平成28年度 予算



※平成27年度予算より「社会福祉新会計基準」を適用しています。

- 平成28年度事業計画
- 組織強化、組織連携強化
 - 会員募集、組織連携強化
 - 広報誌・ボランティア情報、ホームページ、パブリック&社協フェスタの開催
 - 小地域ネットワーク事業、福祉委員会への支援及び関係機関との調整、研修会の開催
 - ボランティアセンター事業、ボランティアの需給調整、座の実施
 - 日常生活自立支援事業、判断能力が不十分な方の福祉サービス利用援助・日常金銭管理・財産保全・権利擁護体制整備
 - 更生擁護体制整備
 - 福祉資金貸付制度の相談・受付業務
 - 善意銀行・共同募金運動・歳末たすけあい募金・日本赤十字社募金募集
 - 孤立死対応事業
 - コミュニティソーシャルワーカー(CSW)配置
 - 受託事業
 - 障害者虐待防止センター通報対応事業
 - 平日夜間、土日祝日の通報対応
 - 地域・在宅福祉事業
 - 車椅子・器材貸出、心配ごと相談
 - 受託事業
 - 手話教室の開催、福祉館の運営管理
 - 人権問題に関する取組み
 - 福祉関係団体の事務局業務
 - 藤井寺市社会福祉施設連絡会(地域貢献連絡会)
 - 介護保険居宅サービス事業
 - ケアプラン作成
 - ホームヘルプサービス
 - 障がい福祉サービス
 - 生活支援型高齢者ホームヘルプサービス事業
 - 高齢者に関する相談・ネットワーク支援、関係機関連携
 - 介護予防サービス支援計画の作成
 - 認知症理解促進

- ### 法人募金 協力企業一覧
- 古林紙工(株)・紀伊産業(株)
 - 多田プラスチック工業(株)
 - かねと不動産・山本歯科
 - 大同紙工業(株)・可児医院
 - 宮井歯科医院・福田医院
 - 池田医院・佐井胃腸科肛門科
 - カフムカイ紙工所・大阪庭園(株)ミヤウチ住センター
 - 株式会社・寺井歯科医院
 - 福寿司・藤井寺製氷冷蔵(株)
 - 山田紙管(株)・尚浪江解体
 - 田辺アルミ(株)・築山仏壇店
 - 高橋酒店・久保医院
 - 上杉歯科・若林金物(株)
 - 藤井寺モーターズ
 - 林萬生堂工業所・原尾建設
 - ニッシンディスプレイ(株)
 - 豊国バルブ製作(株)・梅廻家
 - 森印刷所・やまどり医院
 - 松下動物病院・高岡鋳芸(株)
 - 榎田米穀店・(株)指福商店
 - 鈴木税理士事務所
 - (株)翼製函・大協肥糧(株)
 - ヘアサロン中前
 - 中森タイヤ商会
 - スズキ整骨院・(株)勝山商会
 - 朝日堂涼源・ギャムザモリ
 - (株)セイト・フジ薬品店
 - 喫茶ドリーム・高宮整骨院
 - (株)アサヒバイト・高桑理容
 - 西尾レントオール(株)
 - 学生服の大ビル
 - オクノ歯科診療所
 - ながいクリニック
 - NPO法人 FC Sword Osaka
- 58団体 (敬称略・順不同)

- ### 募金箱設置 協力団体一覧
- 岡田医院・数尾診療所・可児医院
 - 久保医院・白江医院・白川医院
 - 團部医院・長崎医院・藤本眼科
 - 青山病院・ナワタクリニック
 - 船内クリニック・橋塚松井小児科
 - 竹口クリニック・松山外科診療所
 - 霞矢皮膚科医院・藤井寺市医師会
 - V i V i 藤井寺・ラ・カーサ青山
 - 久志本クリニック・佐井胃腸科肛門科
 - そごうクリニック・ながいクリニック
 - 北村外科内科クリニック
 - 藤井寺敬任クリニック分院
 - (社福) 賛光会
 - (社福) みささき会 藤井寺特別養護老人ホーム
 - (社福) 好老会 特別養護老人ホームひかり
 - (社福) 好老会 特別養護老人ホーム 第2ひかり
 - (公社) 藤井寺市シルバー人材センター
 - 地域活動支援センターのぞく作業所
 - (特非) 藤井共同作業所
 - (社福) 南大阪福祉協会 ひかり保育園
 - (社福) そうび会 恕社保育園
 - NPO法人C・ドリームの会 さくら福祉訓練所
 - 高橋酒店・木曾路 藤井寺店
 - ふれあいリビング「たてづか」
 - ふれあいリビング「喫茶リボン」
 - 学生服の大ビル・喫茶ミツ
 - 藤井寺市役所(福祉総務課・議会事務局)
 - 藤井寺市役所 支所 藤井寺市商工会
 - 藤井寺市立老人福祉センター水苑
 - 藤井寺市立生涯学習センター
 - 藤井寺市立市民総合会館
 - 藤井寺市立市民総合体育館
 - 藤井寺市立図書館
 - 藤井寺市訪問看護ステーション
- 51団体 (敬称略・順不同)

平成27年度 赤い羽根共同募金運動

「赤い羽根」あなたは見ましたか？

平成27年度も10月から3か月間、赤い羽根共同募金運動を行い、市内の各地区、学校、法人など、各種団体様、個人様に募金のご協力を頂きました。

藤井寺市では、約385万円の募金が集まりました。温かいご協力をありがとうございました。

皆様の優しさは、藤井寺市に届けられます。

皆様から頂いた募金は、藤井寺市における次のような地域福祉の事業に活用されます。

小地域ネットワーク事業
ご高齢の方の見守り訪問や食会など、「地域の繋がりを」構築していただきます。

心配ごと相談事業
毎月、第2・4火曜日に福祉会館で市民の方の相談に応じしています。

当事者団体支援事業
身体障がい者の方や、障がい児・者の保護者の方を対象に、親睦や交流を行っています。

父子・母子リフレッシュ事業
ひとり親家庭を対象に、交流会や研修会を開催しています。

平成27年度 共同募金実績内訳

戸別募金	2,604,633円
学校募金	79,738円
職域募金	88,515円
街頭募金・募金箱	301,213円
法人募金	248,000円
バッジ募金	307,000円
歳末たすけあい募金	225,638円
その他利息等	105円
合計	3,854,842円

広報啓発活動事業
社協の広報紙一社協だより」の全戸配布を行い、事業や活動の周知啓発を行っています。

赤い羽根 共同募金
10月1日▶12月31日

藤井寺市内で、58団体に法人募金、51団体に募金箱設置のご協力を頂きました。皆様、ありがとうございました!!



認知症対策事業 認知症になっても安心して暮らせるまちを

皆さん、認知症の事 どれくらいご存知ですか？

高齢化と共に認知症の人数は増加しています。年齢を重ねる程に発症する可能性が高まります。近年では、65歳以上の7人に1人は認知症と推計されています。また、認知症予備軍ともいわれる軽度認知障害MCIの人も加えると4人に1人の割合になります。

認知症サポーター養成講座 から始めましょう

厚生労働省が推奨する

〜知ってほしい〜 社会福祉法人の地域貢献活動

社会福祉法人の福祉施設で組織されている藤井寺市社会福祉施設連絡会（地域貢献連絡会）は、生活困窮者支援や認知症ケア、虐待など、生活上や福祉的な課題に対して既存の制度では対応できない「制度の狭間」にある方と向き合い様々な支援に取り組んでいます。

このような活動をより多くの市民の方に理解していただくため、先日行われました「パープル&



大盛況！パネル展示とゲームで啓発活動を行いました

社協フェスタ2016に参加しました。今後市内のイベントに積極的に参加し、「社会福祉法人による地域貢献活動の見える化」を進めていきます。

「認知症サポーター養成講座」を藤井寺市でも積極的に実施して、現在約3500人の市民が認知症サポーターになっています。「認知症になつたら終わり」ではない！認知症の理解を広め、認知症になつても共に支え合う地域の構築を目指し奮闘中です。皆さんも認知症についての正しい知識、適切な対応の仕方などを学びませんか？数名揃えば出前講座も行います。ぜひ一緒に認知症サポーターになりましょう。問合せ先・藤井寺市地域包括支援センター ☎072-933712641

ボランティアセンターよりお知らせ！

【問合せ先】 藤井寺市社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL: 072-938-8220 FAX: 072-938-8221
メール: fureai@silver.ocn.ne.jp HP: http://www.fujidera-shakyo.net

ボランティア体験プログラム

府内の施設でボランティア体験ができます。1日だけの参加や友達同士の参加も可能です。詳細については、社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせ下さい。

【活動期間】
7月1日～9月30日
*原則として同一施設における活動は1～3日程度となります。

【申込受付】
6月中旬～9月20日
*活動を希望する日の10日前までに、必ず申込書をお送り下さい。

【保険】
参加者の自宅との往復・プログラム中の事故を保障します。大阪府社会福祉協議会が保険料を負担します。

小学生ボランティア体験

市内の小学生4～6年生を対象にして、今年も恒例のボランティア体験を行います。小学校ごとに案内をお届けします。参加ご希望の方は、ボランティアセンターまで電話でお申し込み下さい。7月7日(木)午前10時受付開始(全7種類)

- ①おもちゃづくり体験
 - ②おはなし読み聞かせ体験
 - ③点訳体験
 - ④手話体験
 - ⑤朗読体験
 - ⑥お手玉体験
 - ⑦認知症サポーター体験
- ※募集人数には、制限があります。

災害ボランティア養成講座

平成28年4月、熊本県と大分県で震度7を超える巨大地震が発生しました。余震が続く中、それぞれの被災地では、ボランティアによる救援・支援活動が大きな力となっています。今後の未曾有の災害に備え、日常生活の中から災害時のボランティア活動について関心を持ち、自分は何ができるかを一緒に考えてみませんか？

日時…平成28年8月31日(水)午後1時半～4時
場所…福祉会館 講座室
内容…「要援護者支援ボランティアとして心がけること」
講師…NPO法人ゆめ風基金 八幡 隆司 氏
講師の方のお話と図上避難所訓練・運営グループワークを行います。
定員…先着40名

◆善意銀行事業◆

善意銀行では、善意による寄付金や車いすなどの物品を受け、福祉事業、物品の貸出し事業への有効な払い出しを行い、地域社会の福祉増進のために「善意の橋渡し」をします。

●寄付金

- 平成27年12月寄附
- ・匿名(小山) 10万円
- ・匿名(川北)

商品券5千円
ありがとうございます。

「広報ふじいでら」に掲載されない、匿名希望の方につきましては、「社協だより」に掲載いたします。

●火災見舞金の払い出しをしました
(平成27年4月～平成28年5月31日現在)

・5万円(1万円×5世帯)
災難に見舞われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

【問合せ先】

藤井寺市社会福祉協議会
☎072-938-8220

熊本地震災害義援金の受付について

4月14日、熊本地震によって被害を受けられた被災者を支援するための義援金を受け付けています。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

■藤井寺市内で集まった義援金の総額
「1,921,518円」
(6月9日現在)

お寄せいただいた義援金は日本赤十字社を通じ、被災された皆さまにお届けいたします。

東日本大震災義援金 受付期間を 平成29年3月31日まで延長

東日本大震災の発災から5年が経過しましたが、未だ多くの方が避難生活を強いられています。義援金の受付期間を延長いたしました。



【問合せ先】

日本赤十字社大阪府支部
藤井寺市地区
☎072-938-8220